



安全衛生方針

当社は、体系的・組織的に実施する労働安全衛生マネジメントシステム (TAISEI OHSMS) を安全衛生管理の基本とし、「安全第一主義」により、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努め、社会からも信頼と共感をもって受け入れられる企業を目指す。

1 「死亡災害の撲滅」

「死亡災害の撲滅」は、企業の社会的責任を果たす上で重要な課題である。「死亡災害の撲滅」に向けて、全ての関係者は、当事者意識をもって全力を挙げて取り組む。

2 「第三者災害の防止」

公衆への災害は絶対起こしてはならない。
特に、市街地での工事では、「第三者災害の防止を最重点とした計画」を立案し、その実施を徹底する。

3 「安全衛生水準の向上」

当社は、労働安全衛生マネジメントシステム「TAISEI OHSMS」に基づく「計画—実施—点検—改善」(PDCA) のサイクルを適切に実施・運用し、リスクアセスメント及びこれに基づく必要な措置を行い、職場内のリスクを確実に低減させると共に、作業所関係者の安全衛生教育に努め、継続的に安全衛生水準の向上を図る。

この方針のもと、当社従業員及び専門工事業者は、労働安全衛生関係法令や会社の工事安全衛生・環境管理規程、安全・衛生基準等を遵守すると共に、それぞれが培った管理技術と安全に対する熱意を結集し、「死亡災害の撲滅」はもとより、全ての「事故・災害の撲滅」を目指す。

 大成建設株式会社
TAISEI
For a Lively World

社長 相川善郎